2026 年 10 月 26 日

株式会社パスコ

（報道資料）

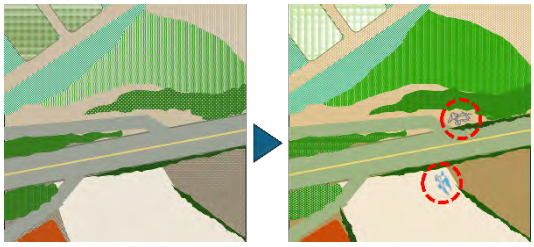
パスコ、豊田市と廃棄物の不法投棄現場等の早期発見に関する実証実験を実施

AI を活用して不法投棄現場等を検出

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、以下「パスコ」、セコムグループ）は、愛知県豊田市（以下「豊田市」）と、廃棄物の不法投棄現場等の発見に関する実証実験を実施します。

本実証実験では、廃棄物の不法投棄や不適正処理の現場を効率的に把握するため、航空写真の画像データを AI で解析して現場の検出を行うとともに、航空写真の経年での目視比較と比べた、現場の検出精度や業務効率化の効果を検証します。

本実証実験は、「豊田市つながる社会実証推進協議会」の取り組みの一環として、豊田市とパスコが協定を締結して実施します。



経年変化のイメージ

＜以下、豊田市報道資料より＞

豊田市 報道発表： https://www.city.toyota.aichi.jp/pressrelease/1080326/1081308.html

● 期間

令和 8 年 11 月 2 日（月）～令和 11 年 3 月末

※実証結果を踏まえ、変更する場合があります。

● 実証内容

人が目視で行っている現場の経年比較や継続的な監視地点の選定結果と、AI の解析・検出結果との精度の検証を行う。

● 役割分担

・ 豊田市：過去の不法投棄現場等の地点に関する航空写真及び位置データの提供

・ パスコ：目視と同等レベルの判読精度の高い AI の開発

● 協定書の締結式

日　時：令和 8 年 11 月 2 日（月）　午前 10 時～10 時 30 分

場　所：豊田市役所　東庁舎 4 階　東 41 会議室

出席者：豊田市環境部長、株式会社パスコ名古屋支店　支店長　野田康司（のだ　こうじ）

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ　https://www.pasco.co.jp/

（報道機関）　広報部　press@pasco.co.jp

※ 記載内容は発表時のものです